

記者会見資料  
記者発表資料  
報道機関配布資料

平成23年11月30日

件名 第3回「松江市一斉ノーマイカーウィーク」の実施結果（速報）について  
～ 市内各地で渋滞が緩和し、継続的な取り組みにより、通常時の自動車交通量も減少 ～

[内容]

平成23年10月17日（月）～21日（金）の5日間実施した第3回「松江市一斉ノーマイカーウィーク」の交通状況についてとりまとめましたのでお知らせします。（速報）  
今後、参加事業所や参加人数、バス乗車人数等詳細な効果を集計し、報告する予定です。

[ノーマイカーウィークの効果（交通状況）] 調査日は事前：平成23年10月5日（水） 期間中：平成23年10月19日（水）

○効果1：主要交差点で渋滞緩和

- ・市内の主要交差点で軒並み渋滞長、渋滞継続時間が減少
- ・くにびき大橋南詰交差点（南進）最大渋滞長が560m短縮、  
宍道湖大橋北詰交差点（東進）の最大渋滞長が340m短縮
- ・くにびき大橋南詰交差点（南進）の渋滞継続時間が20分短縮（実施前：80分→期間中：60分）  
宍道湖大橋北詰交差点（東進）の渋滞継続時間が50分短縮（実施前：90分→期間中：40分）

[参考]・市内中心部の国道485号、国道431号の南行で混雑緩和

- ・大橋川を横断する自動車交通量が約2%減少

○効果2：市内主要路線の所要時間が短縮

- ・国道485号（西川津発～西津田交差点着）の所要時間が8分短縮（実施前：約28分→約20分）

○効果3：自転車・歩行者交通量が増加

- ・大橋川を横断する自転車交通量が約80%、歩行者交通量が約14%増加

○効果4：取り組みの継続により、普段の自動車交通量が減少（平成21年度と比較）

- ・平成21年の通常時（ノーマイカーウィーク実施初年）と比較して、主要交差点の自動車交通量が軒並み減少
- ・宍道湖大橋北詰交差点（東進）で約23%減少、くにびき大橋南詰交差点（南進）で約10%減少

[ノーマイカーウィーク事前バス乗車体験・電動アシスト付自転車試乗体験]

ノーマイカーウィーク啓発活動の一環として実施した「バス乗車体験・電動アシスト付自転車試乗体験」では、普段座ることのできないバスの運転席に座っての記念撮影など、多くの家族連れにご来場いただきました。（バス乗車体験：約400名、電動アシスト付自転車試乗：約50名）

問合わせ 松江市役所 政策部地域・交通政策課

担当 課長 足立 保  
副主任 佐藤 広樹

電話 (0852)55-5661

国土交通省松江国道事務所 担当 副所長 石川 庄嗣  
調査設計課長 西ノ原 真志

電話 (0852)26-2131

問い合わせ 政策部地域・交通政策課

担当者 佐藤 TEL 55-5661

決裁

添付資料 ・無

写真 ・無

図面・イラスト ・無

説明 ・無

広報主任	広報事務連絡員

提出部数 記者会見 35部

記者発表 25部

配布資料 23部

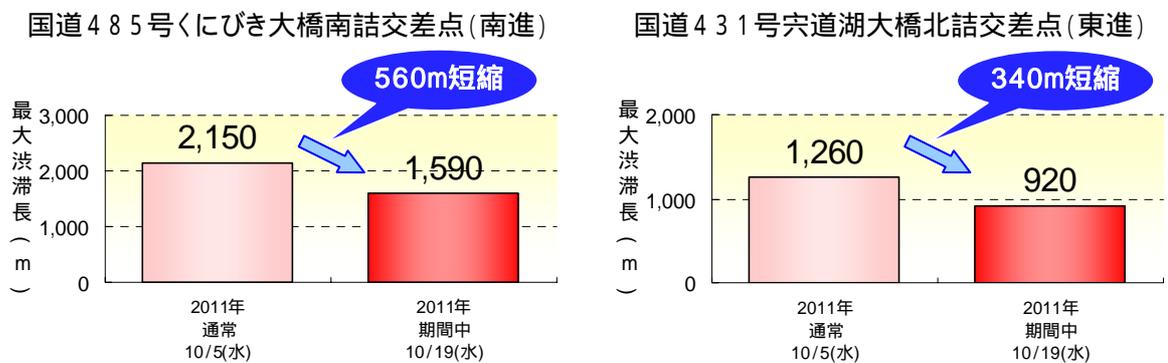
### 第3回「松江市一斉ノーマイカーウィーク」の実施結果（速報）

平成23年10月17日(月)～21日(金)に実施しました第3回「松江市一斉ノーマイカーウィーク」の実施結果について、速報をとりまとめましたのでお知らせします。多くの市民・事業所のみなさまの協力で、市内各所で渋滞が緩和するなどの効果が確認されています。なお、参加人数等の詳細な結果は、後日ご報告の予定です。

#### 1. 主要交差点の渋滞が大幅に緩和しました。

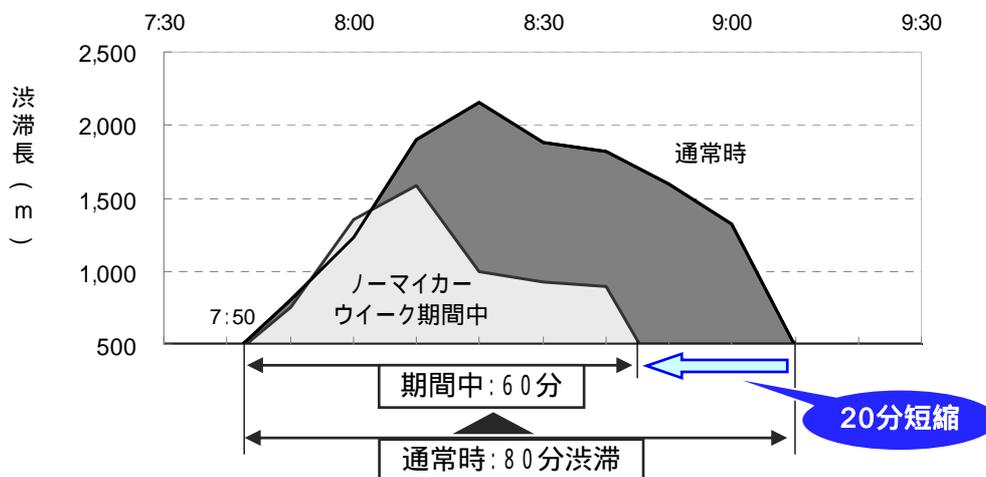
期間中多くの市民・事業所がマイカーから公共交通や自転車・徒歩等に転換した結果、市内の主要交差点で朝ピーク時の渋滞長が軒並み減少しました。

渋滞状況の比較(朝ピーク時(7時～9時)の最大渋滞長)



また、渋滞時間が大幅に短くなり、ノーマイカーウィーク期間中は通常時より早く渋滞が解消しました。

渋滞発生時刻と渋滞長(国道485号くにびき大橋南詰交差点(南進))



(参考) 市内中心部の各路線でも渋滞が減りました。

渋滞状況は市内全域で緩和しました。特にくにびき大橋、新大橋周辺の混雑緩和が顕著になっています。

ピーク時間帯(7~9時)に大橋川を横断する自動車交通量も約2%減少しました。

### 松江市中心部の渋滞状況の比較(午前8時頃)

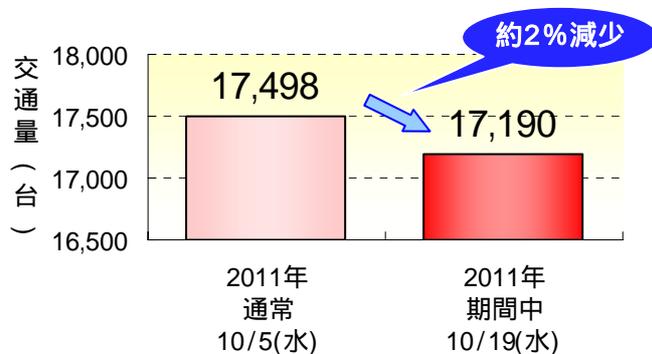
ノーマイカーウィーク実施前(10/5(水))

期間中(10/19(水))



資料提供：島根県警察本部

### 大橋川を横断する自動車交通量の比較(午前7時~9時)



松江大橋を除く3橋(宍道湖大橋、新大橋、くにびき大橋)の断面交通量

資料提供：島根県警察本部

## 2. 各方面からの所要時間も短縮しました。

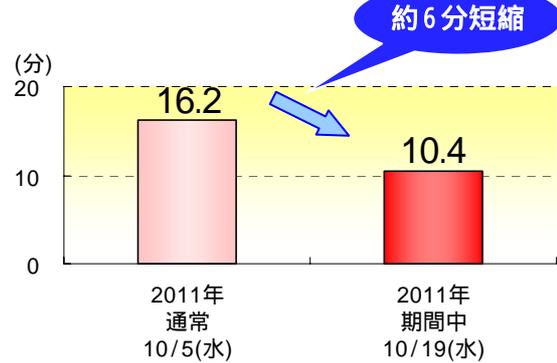
市内のほぼ全域で渋滞が緩和することにより、各地からの所要時間も大幅に短縮しました。ノーマイカーウィーク実施前で2km程度の渋滞が見られた国道485号、国道431号では、所要時間が6～8分近く短縮するなどの効果が見られました。

通勤時間帯の所要時間の比較(午前7時45分頃出発)

西川津町～西津田交差点  
(国道485号経由:約4.4km)



西浜佐陀町～宍道湖大橋北詰交差点  
(国道431号経由:約4.8km)



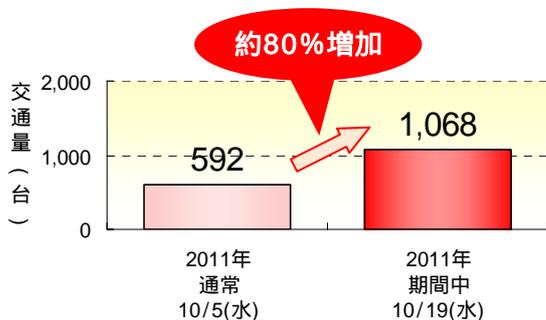
## 3. 自転車台数及び歩行者数が増加しました。

ノーマイカーウィーク期間中、クルマを控えて徒歩や自転車で通勤された方も多く見られました。大橋川を横断する自転車台数及び歩行者数も、ノーマイカーウィーク実施前と比較して大幅に増加しています。

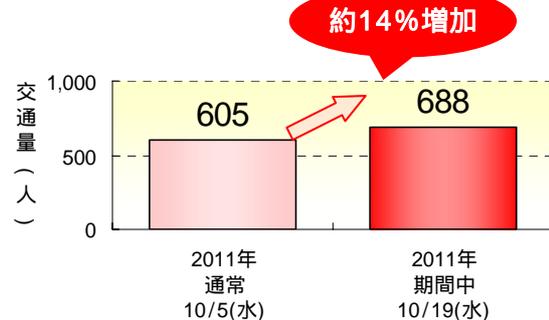
大橋川を横断する自転車台数及び歩行者数(朝ピーク時(7時～9時))

大橋川を横断する4橋の合計。高校生以下を除く

自転車台数



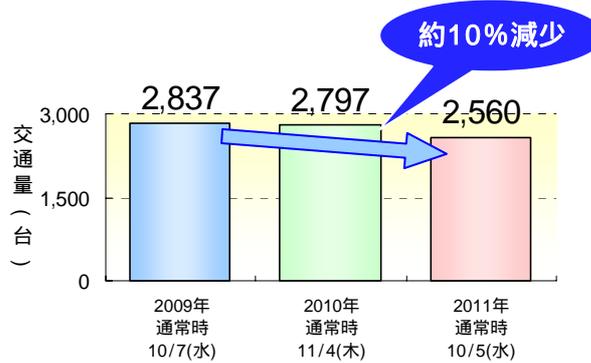
歩行者数



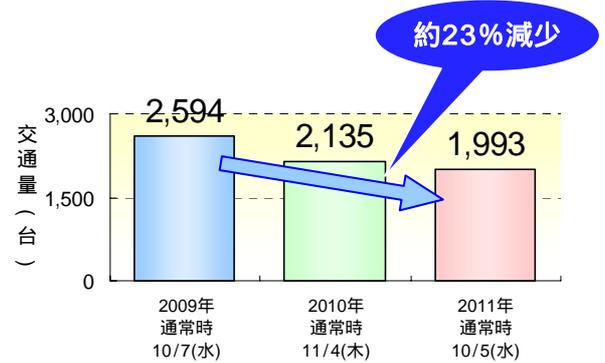
4.【継続的な実施による効果】ふだんの通勤時間帯の交通量が減少してきています。

これまでのノーマイカーウィークでの取り組みをきっかけに、ノーマイカー通勤者が増えています。その結果、ふだんの朝ピーク時の交通量も、ノーマイカーウィークが始まった2年前と比較して減少してきています。

国道485号くにびき大橋南詰交差点(南進)の交通量の推移



国道431号穴道湖大橋北詰交差点(東進)の交通量の推移



朝ピーク時(7:30~9:00)の交通量